



JIN-AI

初秋号

平成23年10月発行

じんあい

編集発行 社会福祉法人 仁愛会 広報推進プロジェクト 発行責任者 織内かほる

高砂荘 白鳥の里
木もれ陽・大きな樹
常磐ケアプランサポートセンター
くらしの郷
中央台 ヘルパーステーション
ケアプランサポートセンター
仁愛グループホーム

ホームページ
<http://jin-ai-kai.jp>

〒972-0161 いわき市遠野町上遠野字沢繫16番地の17

E-mail : info@jin-ai-kai.jp

- 特別養護老人ホーム 高砂荘・ショートステイ TEL ▶(0246) 89-3288
- 高砂荘デイサービスセンター TEL ▶(0246) 89-2860
- 高砂荘ケアプランサポートセンター TEL ▶(0246) 89-2228
- 木もれ陽・大きな樹 TEL ▶(0246) 74-1611

〒972-8325 いわき市常磐白鳥町老丁田23番地の4

E-mail : shiratori@jin-ai-kai.jp

- 白鳥の里デイサービスセンター TEL ▶(0246) 72-1011

〒972-8318 いわき市常磐関船町迎11 E-mail : j-csc@jin-ai-kai.jp

- 常磐ケアプランサポートセンター TEL ▶(0246) 72-1370

〒970-8043 いわき市中央台鹿島3丁目1-7

E-mail : kurashino@jin-ai-kai.jp

- くらしの郷ミドル&ショートステイ TEL ▶(0246) 29-0191
- くらしの郷デイサービスセンター TEL ▶(0246) 29-0193

〒970-8043 いわき市中央台鹿島3丁目1-6

E-mail : c-hs@jin-ai-kai.jp

- 中央台ヘルパーステーション TEL ▶(0246) 28-7505

E-mail : c-csc@jin-ai-kai.jp

- 中央台ケアプランサポートセンター TEL ▶(0246) 29-0195

〒970-8002 いわき市平中平窪字扇田28

E-mail : j-gh@jin-ai-kai.jp

- 仁愛グループホーム TEL ▶(0246) 25-0033

CONTENTS

●「仁愛グループホーム」「くらしの郷」大震災を乗り越え無事に運営スタートしました!!

- 新規事業開設にあたって 社会福祉法人 仁愛会 理事長 織内素生 p1
- 高砂荘だより ●高砂荘デイサービスのイベント ●ご寄贈・寄付 p2
- 白鳥の里通信 ●木もれ陽・大きな樹だより p3
- 中央台「いわきニュータウン」にオープンした4事業所のご紹介
- 仁愛グループホームニュース ●スタッフ募集のお知らせ p4

平成22・23年度事業

3月1日

8月1日

大震災を乗り越え無事に「仁愛グループホーム」「くらしの郷」運営スタートしました!!

当法人の平成22・23年度事業として計画しておりました「仁愛グループホーム」「くらしの郷ミドル&ショートステイ・デイサービスセンター」が無事に完成し、運営が始まっております。

私が、25年前に用意しておりました平窪の地と、素晴らしい環境の中央台の地で、我々社会福祉法人が24年間築いて参りました心と技を存分に発揮し、『新しい時代の介護のカタチ』を実現できますことは、職員共々、この上ない幸せと存じております。

計画にあたりましては、関係各庁、地域の皆様からの深いご理解と温かい御指導を戴き、開設する事が出来ました。

いわき市第5次高齢者保健福祉計画に選定戴きました「仁愛グループホーム」は、3月1日に順調にオープン致しましたが、その直後の震災で、高砂荘の方に避難生活の大移動をし、この間職員一同の一致団結の力で、現在では満床にて生活を順調に展開しております。

一方「くらしの郷」は、完成残り1ヶ月という時に、大震災に遭い工事完成ストップを余儀なくされ、事故に遭う前日までは、工事担当者120名を越える勢いでしたが、1ヶ月後の再開初日は10名という有様で、施工会社はもとより現場監督には、大変御苦労をかけたと思いますが、2ヶ月遅れで立派に完成させた事には大いなる敬意を払うところであります。



社会福祉法人 仁愛会
理事長 織内 素生

新規事業開設にあたって

いわき市内の中でも平地区は、生産人口の割合は他地区よりも高く、したがって高齢化率は21%と比較的低い地区ではありませんが、今後10年の間には、日本の高度成長期を支えた団塊の世代が大量に高齢化に突入して参り、いわき市も又、例外ではなく高齢化率30%もそう遠い将来ではないと見込まれます。

我々をとりまく環境が大きく変化し、特に震災後はその姿が複雑化しており、高齢者の意識も以前とは異なって参っております。すなわち自主・自立の考え方に立ち、自分らしくいつまでも輝いて、アクティブに生活したいと考える人達が増えてくるのは必至でしょう。しかし、それを具現化するには何らかのケアサポートは必須になってくると思われまます。これからは在宅ケアの拠点として「くらしの郷ミドル&ショートステイ・デイサービスセンター」を充分に御活用頂き、少しでも皆様方のお役に立ち、又復興にも微力ながら貢献して参りたいと念願しております。

今後共よろしく御指導の程、お願い申し上げます。

「仁愛グループホーム」「くらしの郷」新築落成祝賀会 7月21日(木) ララシヤンスいわき

